

特別養護老人ホームにおける口腔のケアの業務量調査

トウマツ シンペイ オハラ ヒリカズ アオヤギ キミオ夫*
 東松 信平* 小原 久和* 青柳 公夫*
 イケヤマ トヨコ モリタ イチゾウ ナカガキ ハルオ晴男3*
 池山 豊子2* 森田 一三3* 中垣 晴男3*

100人の特別養護老人ホーム入所者に対して歯科衛生士が口腔のケアを行い、その所要時間、身体的負担度、精神的負担感を調査した。その結果、

- 1) 歯科衛生士によるケアは59種類の業務単位の組み合わせによって行われていた。
- 2) 口腔のケアに要する時間は、要介護者1人当たり平均25.7分であった。
- 3) 回数の多いものとしては、「話をする・声掛をする」、「アセスメント票などへの記録」、「容態を観察する」であった。歯科衛生士の専門的ケアとしては、「歯磨きをする」、「うがいさせる」、「入れ歯の手入れをする」、「口腔内を清潔にする」、「介護者に対する指導」であった。
- 4) 時間がかかるものでは、「介護者に対する指導」、「かかりつけ歯科医への報告」、「要介護者に対する指導」、「記録、評価など」であった。歯科衛生士の専門的ケアとしては、「歯磨きをする」、「入れ歯の手入れをする」、「口腔内を清潔にする」、「うがいをさせる」、「口腔の乾燥を防ぐ」であった。
- 5) 身体的負担度の大きいものとしては、「身体を起こす」、「車椅子からベッドへの移乗」、「身体を寝かせる」であった。歯科衛生士の専門的ケアとしては、「口を拭う」、「入れ歯をはめる」、「歯磨きをする」、「口腔内を清潔にする」、「入れ歯をはずす」であった。
- 6) 精神的負担度の大きいものとしては、「身体を起こす」、「ベッドから車椅子への移乗」、「身体を寝かせる」であった。歯科衛生士の専門的ケアとしては、「歯磨きをする」、「入れ歯をはずす」、「入れ歯をはめる」、「口腔内を清潔にする」であった。
- 7) 排泄の後始末の自立度が低下するに従って、また排泄の後始末が全介助の場合は、問題行動がみられるまたは食事の自立や寝返りの自立が低下すると、業務単位数の増加がみられた。

Key words : 口腔のケア, 特別養護老人ホーム, 歯科衛生士, 業務量調査

I 緒 言

最近の研究で、歯・口腔の歯垢・食物残渣は保歯のう蝕、歯髄炎、歯肉炎や歯周炎を生じさせるのみでなく、口臭、誤嚥性肺炎を起こしやすくし、介護者の余分な負担を増加させることがあきらかになってきた¹⁾。高齢者は、歯や歯肉など口腔内の状況の変化により十分な食生活が営めないことが多く、口腔内状況の良不良が食生活に影響することが報告されている²⁾。さらに、歯・口腔

の状況が健康でより良いことは、食事や食物の味や会話を家族や友人と楽しむこと、表情を豊かにし、嚥下障害が少ないことの重要な要素となる。ひいては、クオリティ・オブ・ライフ (QOL) の向上にも大いに関与する。

医療経済研究機構は全国の老人保健施設、および特別養護老人ホーム合計1,600施設に質問票を送付し、歯みがきや入れ歯の清掃、入所者の歯科治療 (受療) 状況、口腔のケアの財源等について調査した³⁾。その結果入所者への口腔のケア、また介護職員に対する指導が必要であること、もしくは歯科保健医療関係者 (歯科医師、歯科衛生士) のアセスメントへの参画が大切であることを述べている。さらに同様の内容で在宅要介護高齢者についても調査をした⁴⁾。その結果、看護職は介護

* 愛知県歯科医師会

2* 愛知県衛生士会

3* 愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座

連絡先: 〒460-0002 名古屋市中央区丸の内3-5-18

愛知県歯科医師会調査室 東松信平

者に歯の清掃や食事の指導をする場合が多いことを報告している。また、とくに訪問看護ステーションでは看護婦(士)の口腔のケア技術の習得、在宅介護支援センターでは対象高齢者の家族の協力とともに、スタッフの口腔のケア技術の習得が必要であると結論されている。

このような状況にもかかわらず、各種のアセスメント方式において口腔のケアの項目の少ない理由には、口腔のケアの評価をした研究がほとんどないことが一因と考えられる。

特別養護老人ホームのサービスの質の向上に関する調査研究⁵⁾では特別養護老人ホームにおける介護内容別業務量調査を行い、介護に関する行為を158のケアコードに分類し、それぞれのケアにおいて主観的身体的負担度と精神的負担感が異なることを明らかにした。また、ケア量と内容の分析より高齢者の状態、すなわち属性により14に分類する高齢者タイプ(表1)を作成した。この高齢者タイプは1から14になるほど身体的負担度、精神的負担感が増加し、手のかかり具合の評価ツールとして有効であることを報告している。

在宅や施設における口腔のケアは専門職である歯科衛生士によって行われるのが望ましいと考える。158のケアコードには「うがいさせる」、「口腔内を清潔にする」、「入れ歯の手入れをする」の口腔のケアについての項目があるが、口腔のケアの業務を評価するためにはさらに細分化した分類が必要と考えられる。そこで歯科衛生士が口腔のケアとして行う一連の業務を単位業務の組み合わせとしてとらえ、特別養護老人ホーム入所者に対して歯科衛生士が口腔のケアとして行う単位業務の分析を行った。さらに各単位業務の所要時間、介護者の身体的負担度および精神的負担感、また介護対象者の自立度の違いによる介護業務の違いを知ることを目的とし本研究を行った。

II 研究方法

1. 対象

愛知県下の特別養護老人ホームG(入所者80人)、とT(同100人)の2か所を調査施設とした。各施設より50人ずつ合計100人を無作為に選び対象者とした。調査対象者の年齢(平均±SD)は男性24人;77.1±7.4歳,女性76人;78.5±6.9歳,男女合計100人;78.1±7.0歳であった。

表1 高齢者タイプとその属性

高齢者タイプ	属 性
1	排泄の後始末:十分にできる 金銭管理:貯金の管理できる
2	排泄の後始末:十分にできる 金銭管理:小遣い程度できる, 金銭管理できない 車いす:使用せず, 移動自立 問題行動:問題行動なし, 記憶力低下等
3	排泄の後始末:十分にできる 金銭管理:小遣い程度できる, 金銭管理できない 車いす:使用せず, 移動自立 問題行動:暴言, 暴力, 不潔行動など
4	排泄の後始末:十分にできる 金銭管理:小遣い程度できる, 金銭管理できない 移動:車いす使用
5	排泄の後始末:ときどき, トイレを汚す
6	排泄の後始末:一部介助必要 移動:自立歩行
7	排泄の後始末:一部介助必要 移動:車いす使用, 移動自立
8	排泄の後始末:一部介助必要 移動:車いす使用, 移動介助必要
9	排泄の後始末:全介助 寝返り:寝返り可 問題行動:問題行動なし
10	排泄の後始末:全介助 寝返り:寝返り可 問題行動:知的能力低下および暴力, 暴言, 不潔行動あり 食事:自立
11	排泄の後始末:全介助 寝返り:寝返り可 問題行動:知的能力低下および暴力, 暴言, 不潔行動あり 食事:一部介助, 全介助
12	排泄の後始末:全介助 寝返り:寝返り不可 聴力:普通に聞き取れる 視力:細かい字読める, 普通の字読める
13	排泄の後始末:全介助 寝返り:寝返り不可 聴力:普通に聞き取れる 視力:ほとんど見えない
14	排泄の後始末:全介助 寝返り:寝返り不可 聴力:普通の音は聞き取れない

表2 新たに作成したケアコード

コード番号	介護業務内容
201	歯磨きをする
202-1	入れ歯をはずす
202-2	入れ歯をはめる
203	口腔の乾燥を防ぐ
204	要介護者に対する指導
205	介護者(家族、ケアワーカー、ホームヘルパー等)に対する指導
206	介護マニュアル(指導メモ)の作成
207	かかりつけ歯科医への報告
208	訪問歯科診療の補助
209	情報収集
210	連絡調整
211	ベッドサイドでの準備
212	ベッドサイドでの後片付け
213	アセスメント票などへの記録
214	記録、評価など
215	施設への連絡
216	診療所から施設まで
217	施設から診療所まで
218	診療所での準備
219	診療所での後片付け(除、消毒時間)
220	その他

2. 調査方法

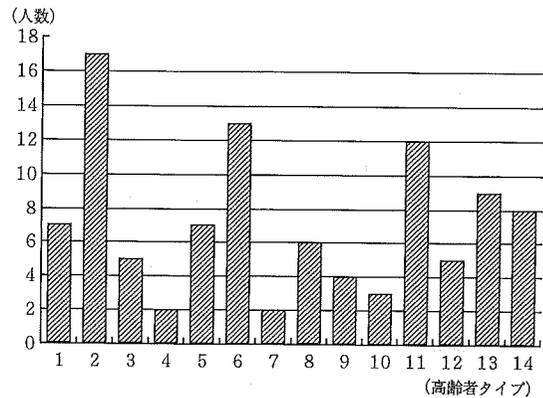
対象者のタイプ分けは全国社会福祉協議会の「特別養護老人ホームのサービスの質の向上に関する調査研究報告書」による高齢者タイプ分類を用いた。この分類は高齢者を14の自立タイプに分類するものであり(表1)³⁾1から14になるほど身体的負担度、精神的負担感が増加するものである。

事前に、歯科衛生士による歯および口腔状態の観察評価(アセスメント)を行い、これにより口腔内状況、口腔衛生状況、義歯の状況等について調べた。

歯科・口腔のケアの単位業務を把握するため全国社会福祉協議会による158の介護業務分類コードを基本とし、既存の分類コードに無く、歯科に関する介護で必要と思われる21の介護業務分類コード(表2)を追加した179の介護業務分類コードを用いた。

調査は歯科衛生士2人がそれぞれの特別養護老人ホームで介護業務を行い、介護業務内容および所要時間は記録を担当する別の歯科衛生士が随時

図1 高齢者タイプ別人数



記入した。また身体的負担度、精神的負担感については当該業務が終了次第、介護業務を行った歯科衛生士より報告を受け記録した。時間は1分未満は0分とし、身体的負担度、精神的負担感是全国社会福祉協議会の「特別養護老人ホームのサービスの質の向上に関する調査研究報告書」の介護業務の負担の程度についての調査に基づき、「なし」、「普通」、「非常にあり」とした。所要時間は平均を求め、身体的負担度、精神的負担感は「なし」、「普通」、「非常にあり」の割合をパーセントで求めた。

III 研究結果

1. 高齢者タイプ別人数

高齢者タイプ別人数を図1に示す。高齢者タイプ2が最も多く17人であり、高齢者タイプ4と7はそれぞれ2人であった。

2. 業務単位

歯科衛生士による口腔のケアは59種類の業務単位の組み合わせによって行われていた。要介護者1人当たりに行った業務単位数は平均11.7単位であるが、2単位から21単位の間に広く分布をしていた(図2)。口腔のケアに要する時間は、要介護者1人当たり平均25.7分であった。

3. 業務単位と実施回数と身体的負担度および精神的負担感

口腔のケア業務の全体を業務単位回数の多い順に表3に示す。それぞれの業務単位ごとに1回平均時間(分)、身体的負担度、精神的負担感それぞれについて「なし」、「普通」、「非常にあり」と

図2 業務単位数別人数分布

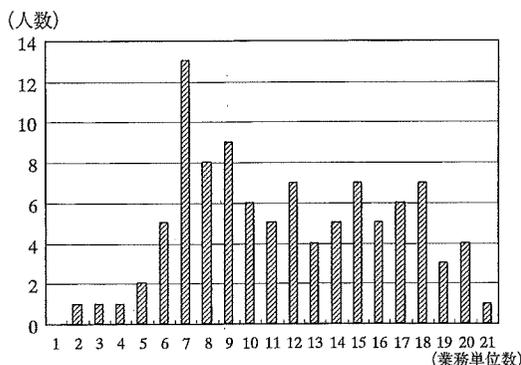
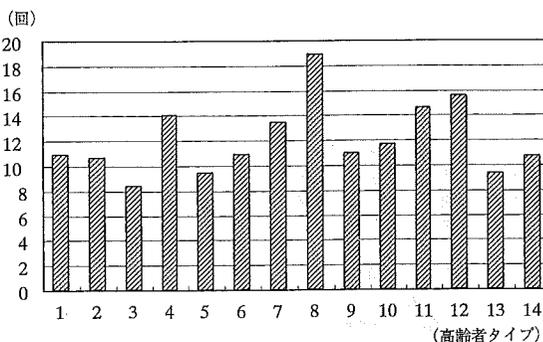


図3 高齢者タイプ別1人当たり業務単位数



した割合を示す。

回数の多いものとしては、話をする・声掛をするが98回、アセスメント票などへの記録が97回、容態を観察するが80回であった。歯科衛生士の専門的ケアとしては、「歯磨きをする」が62回、「うがいさせる」が54回、「入れ歯の手入れをする」が47回、「口腔内を清潔にする」が40回、「介護者に対する指導」が38回であった。

2回以上行われたもののうち時間がかかるものでは、「介護者に対する指導」が5.7分、「かかりつけ歯科医への報告」が5.3分、「要介護者に対する指導」が4.7分、「記録、評価など」が4.7分であった。歯科衛生士の専門的ケアとしては、「歯磨きをする」が3.4分、「入れ歯の手入れをする」が2.2分、「口腔内を清潔にする」が1.9分、「うがいさせる」が1.5分、「口腔の乾燥を防ぐ」が1.5分であった。

身体的負担度で「非常にあり」のパーセントが高いものは、「身体を起こす」が70.8%、「車椅子からベッドへの移乗」が60.0%、「身体を寝かせる」が56.3%であった。歯科衛生士の専門的ケアとしては、「口を拭う」が50.0%、「入れ歯をはめる」が20.0%、「歯磨きをする」が17.7%、「口腔内を清潔にする」が15.0%、「入れ歯をはずす」が14.3%であった。

精神的負担感で「非常にあり」のパーセントが高いものは、「身体を起こす」が60.0%、「ベッドから車椅子への移乗」が50.0%、「身体を寝かせる」が43.8%であった。歯科衛生士の専門的ケアとしては、「歯磨きをする」が22.6%、「入れ歯をはずす」が21.4%、「入れ歯をはめる」が20.0%、

「口腔内を清潔にする」が17.5%であった。

4. 高齢者タイプと業務単位数

高齢者タイプ別に1人当たりの平均業務単位数を図3に示す。1人当たりの業務単位数は8回から19回の間分布した。排泄の後始末の自立度が低下し、介護必要度が高くなる高齢者タイプ5から8にかけて（排泄の後始末の自立度が低下するに従って）と9から12にかけて（排泄の後始末が全介助の場合は問題行動がみられる、または食事の自立や寝返りの自立が低下すると）増加傾向がみられたが全体を通して大きな差はみられなかった。

歯科衛生士のかかわった専門的ケアに関して、業務単位ごとに介護が行われた者の割合を表4に示す。「口腔内を清潔にする」では実施割合が高齢者タイプ1から5では0%から28.6%、高齢者タイプ6から10ではタイプ9を除き30.8%から66.7%、高齢者タイプ11から14では60.0%から75.0%となり自立程度が悪くなるにつれて、実施率が高くなった。「うがいさせる」では高齢者タイプが1から12にかけ高齢者タイプ5と7を除き、実施率が増加するものの、高齢者タイプ13、14（視力、聴力が低い）では低い結果となった。「入れ歯の手入れをする」、「歯磨きをする」は、「入れ歯の手入れをする」が高齢者タイプ13、14で0%であったのを除き、全タイプにわたって高い割合で行われた。「入れ歯をはずす」、「入れ歯をはめる」は全体的に低い割合となり、高齢者タイプ7から11（排泄の介助が一部介助必要か全介助、問題行動がみられる場合）で「入れ歯をはめる」の高齢者タイプ9を除き3割から5割の実施率となった。「介護者に対する指導」は高齢者タ

表3 特別養護老人ホームにおける歯科衛生士の口腔ケア業務一覧(業務単位回数順)

コード 番号	介護業務内容	回数	1日平 均時間 (分)	身体的負担度(%)			精神的負担感(%)		
				なし	普通	非常にあり	なし	普通	非常にあり
113	話をする・声掛をする	98	0.8	98.0	2.0	0.0	87.8	12.2	0.0
213	アセスメント票などへの記録	97	1.4	100.0	0.0	0.0	95.9	4.1	0.0
133	容態を観察する	80	1.7	82.5	16.3	1.3	73.8	22.5	3.8
20-1	清潔:物品の準備	74	1.6	97.3	2.7	0.0	100.0	0.0	0.0
20-2	清潔:物品の後始末	64	1.1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
201	歯磨きをする	62	3.4	21.0	61.3	17.7	14.5	62.9	22.6
3	うがいをさせる	54	1.5	54.7	34.0	11.3	57.4	31.5	11.1
214	記録, 評価など	48	4.7	100.0	0.0	0.0	91.7	8.3	0.0
4	入れ歯の手入れをする	47	2.1	80.9	19.1	0.0	83.0	17.0	0.0
2	口腔内を清潔にする	40	1.9	30.0	55.0	15.0	42.5	40.0	17.5
205	介護者に対する指導	38	5.7	47.4	50.0	2.6	36.8	60.5	2.6
126	日常の会話を行う	37	3.6	94.6	5.4	0.0	78.4	18.9	2.7
125	利用者のニーズ, 訴えを知る	36	3.1	80.6	16.7	2.8	61.1	36.1	2.8
211	ベッドサイドでの準備	34	1.9	55.9	41.2	2.9	88.2	8.8	2.9
5	顔や手をタオルで拭う	33	1.2	87.9	12.1	0.0	90.9	9.1	0.0
212	ベッドサイドでの後かたづけ	31	2.5	58.1	41.9	0.0	93.5	3.2	3.2
204	要介護者に対する指導	29	4.7	41.4	55.2	3.4	17.2	75.9	6.9
31-1	身体を起こす	25	3.0	4.2	25.0	70.8	8.0	32.0	60.0
220	監視	21	0.7	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
73	タオル, ペーパー等を手元に	19	1.2	84.2	15.8	0.0	89.5	10.5	0.0
209	情報収集	19	4.5	57.9	42.1	0.0	47.4	47.4	5.3
220	誘導	18	0.4	94.4	5.6	0.0	83.3	16.7	0.0
157	居部屋から他室への移動介助	17	1.9	23.5	76.5	0.0	70.6	29.4	0.0
31-2	身体を寝かせる	16	2.6	6.3	37.5	56.3	6.3	50.0	43.8
206	介護マニュアル(指導メモ)の作成	15	3.2	93.3	6.7	0.0	66.7	33.3	0.0
202-1	入れ歯をはずす	14	1.4	35.7	50.0	14.3	28.6	50.0	21.4
6	口唇の乾燥を防ぐ	12	1.2	58.3	41.7	0.0	75.0	25.0	0.0
220	手指消毒	12	0.1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
210	連絡調整	11	4.1	54.5	45.5	0.0	27.3	72.7	0.0
202-2	入れ歯をはめる	10	1.3	40.0	40.0	20.0	20.0	60.0	20.0
220	手洗い	8	0.8	87.5	12.5	0.0	87.5	12.5	0.0
207	かかりつけ歯科医への報告	7	5.3	57.1	42.9	0.0	0.0	100.0	0.0
115	車椅子からベッドへの移乗	5	3.6	0.0	40.0	60.0	0.0	40.0	60.0
220	移動の介助	5	0.2	100.0	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0
114	ベッドから車椅子への移乗	4	4.5	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0
203	口腔の乾燥を防ぐ	4	1.5	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0
21	寝具を整える	3	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
84-1	ベッド柵をあげる	3	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
84-2	ベッド柵をおろす	3	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
101	お茶配りと随時の水分補給	2	0.5	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
102	エプロン, おしぼりの用意	2	1.5	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0
220	車椅子を押す	2	0.5	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
220	口を拭う	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0
30	ベッドからの昇り降りを介助	1	5.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
32	トイレまで誘導する	1	1.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
56	食事介助(全面)	1	9.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
116	車椅子から便器等への移乗	1	3.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
121	痴呆性老人問題行動への対応	1	2.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
135	外用薬の介助, 後始末	1	1.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
216	診療所から施設まで	1	4.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
220	ベッドに上がる	1	1.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
220	歯肉マッサージ	1	5.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
220	容態を聞く	1	1.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
220	チェック	1	2.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
220	椅子の準備	1	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
220	歯ブラシ水洗	1	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
220	水を飲ます	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
220	確認	1	1.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
220	義歯除石	1	1.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

表4 高齢者タイプ別介護実施割合

高齢者タイプ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
口腔内を清潔にする	28.6	17.6	0.0	0.0	0.0	30.8	50.0	66.7	0.0	33.3	75.0	60.0	77.8	75.0
うがいをさせる	42.9	47.1	40.0	50.0	28.6	84.6	0.0	100.0	75.0	100.0	66.7	80.0	22.2	12.5
入れ歯の手入れをする	28.6	64.7	80.0	50.0	57.1	53.8	100.0	83.3	50.0	33.3	41.7	60.0	0.0	0.0
歯磨きをする	57.1	64.7	40.0	50.0	71.4	53.8	50.0	83.3	75.0	66.7	66.7	80.0	44.4	62.5
入れ歯をはずす	14.3	5.9	20.0	0.0	14.3	0.0	50.0	33.3	50.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
入れ歯をはめる	14.3	5.9	20.0	0.0	14.3	0.0	50.0	33.3	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0
要介護者に対する指導	42.9	41.2	20.0	50.0	14.3	23.1	50.0	100.0	50.0	0.0	8.3	60.0	0.0	0.0
介護者に対する指導	0.0	17.6	0.0	50.0	28.6	46.2	50.0	66.7	50.0	66.7	66.7	60.0	22.2	50.0

(実施%)

表5 高齢者タイプ別所要時間(分)

介護業務内容	高齢者タイプ													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
2 口腔内を清潔にする	1.50	1.67	—	—	—	1.50	3.00	2.00	—	5.00	2.67	1.33	1.29	1.17
3 うがいをさせる	1.00	1.13	0.50	1.00	1.50	1.09	—	1.67	1.33	1.67	2.00	2.50	2.50	3.00
4 入れ歯の手入れをする	2.00	2.00	2.00	2.00	1.25	2.57	1.50	2.40	2.00	3.00	2.40	2.67	—	—
5 顔や手をタオルで拭う	1.50	1.00	—	1.00	1.00	1.67	1.00	1.00	1.00	1.00	1.38	1.00	1.00	1.33
6 口唇の乾燥を防ぐ	2.00	—	—	—	—	—	—	1.50	—	—	1.00	1.00	—	1.00
20-1 清潔：物品の準備	1.00	1.19	1.33	1.00	1.67	1.50	2.00	2.40	2.50	1.67	2.11	2.33	1.67	1.83
20-2 清潔：物品の後始末	2.00	0.92	0.40	1.00	0.67	0.91	1.00	3.00	1.50	2.00	1.25	0.67	1.40	1.40
31-1 身体を起こす	3.00	3.00	—	2.00	—	1.50	2.00	3.00	7.00	—	3.67	3.33	1.50	3.00
31-2 身体を寝かせる	4.00	—	—	2.00	—	3.00	3.00	2.67	—	—	3.00	2.00	2.00	2.00
73 タオル、ペーパー等を手元に	—	1.00	—	—	—	1.00	1.00	1.20	—	—	1.40	1.00	1.00	1.33
113 話をする・声掛をする	0.83	0.71	0.40	0.50	0.43	0.77	0.50	1.67	0.50	1.00	1.25	0.80	0.22	0.57
125 利用者のニーズ、訴えを知る	3.67	4.00	—	2.00	3.00	2.50	5.00	3.25	3.50	3.00	3.25	3.00	2.00	2.67
126 日常の会話を行う	4.33	3.38	4.00	8.00	3.50	3.75	—	3.50	2.50	2.50	4.00	3.50	3.00	—
133 容態を観察する	2.00	1.00	1.60	1.50	1.83	1.83	1.00	2.75	2.67	2.00	2.33	2.00	1.00	1.57
157 居部屋から他室への移動介助	2.00	2.20	—	1.00	2.50	1.25	—	—	—	2.00	2.00	—	—	—
201 歯磨きをする	4.50	3.09	1.50	2.00	3.20	1.86	3.00	4.40	4.00	3.00	4.25	4.00	3.75	3.80
202-1 入れ歯をはずす	1.00	2.00	0.00	—	2.00	—	0.00	2.00	1.50	3.00	1.25	—	—	—
202-2 入れ歯をはめる	0.00	2.00	0.00	—	1.00	—	0.00	1.50	—	1.00	3.00	—	—	—
203 口腔の乾燥を防ぐ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.00	—	—	—	1.00
204 要介護者に対する指導	3.67	3.86	7.00	7.00	5.00	6.00	4.00	4.33	5.50	—	6.00	4.67	—	—
205 介護者に対する指導	—	5.67	—	3.00	6.50	5.33	7.00	4.50	5.00	5.00	6.25	5.00	8.50	6.50
206 介護マニュアル(指導メモ)の作成	2.50	3.00	3.00	—	—	—	5.00	—	3.00	—	3.67	—	3.00	3.00
207 かかりつけ歯科医への報告	5.00	5.00	—	—	—	—	—	5.00	—	5.00	5.67	—	—	—
209 情報収集	4.00	3.00	5.00	—	5.00	4.00	—	3.00	6.00	—	4.20	5.00	6.00	6.00
210 連絡調整	3.50	4.00	—	—	—	—	—	—	—	5.00	4.33	4.00	—	—
211 ベッドサイドでの準備	—	3.00	—	—	—	3.00	2.00	2.17	4.00	—	2.11	1.33	0.71	2.40
212 ベッドサイドでの後かたづけ	—	3.00	—	—	—	2.00	3.00	2.50	3.00	—	2.56	2.00	2.00	3.00
213 アセスメント票などへの記録	1.43	0.94	0.60	1.50	0.83	1.31	1.50	2.50	1.75	3.33	2.00	1.40	0.75	1.50
214 記録、評価など	4.33	4.50	5.00	5.00	4.50	4.43	5.00	4.50	5.00	5.00	4.89	5.00	4.50	5.00

—：ケアが行われなかった。

タイプ1から8にかけて高齢者タイプ4が50.0%と途中で高くなるのを除き割合が増加し、高齢者タイプ8から11(移動に介助が必要、排泄の後始末が全介助、問題行動がみられる)がピークとなった。

5. 高齢者タイプと業務単位別の所要時間と負担

業務単位別、高齢者タイプ別に介護に要した時間、身体的負担度、精神的負担感それぞれについて「なし」、「普通」、「非常にあり」とした割合を

表6 高齢者タイプ別身体的負担度(%)

介護業務内容	身体的負担度	高齢者タイプ														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
2	口腔内を清潔にする	なし	0.0	66.7	—	—	—	50.0	0.0	25.0	—	0.0	11.1	0.0	57.1	33.3
	普通	100.0	33.3	—	—	—	50.0	100.0	75.0	—	0.0	55.6	100.0	28.6	50.0	
	非常にあり	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	100.0	33.3	0.0	14.3	16.7	
3	うがいをさせる	なし	100.0	75.0	50.0	100.0	100.0	90.9	—	33.3	66.7	33.3	12.5	0.0	0.0	0.0
	普通	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	9.1	—	66.7	33.3	33.3	50.0	100.0	50.0	0.0	
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	33.3	37.5	0.0	50.0	100.0	
4	入れ歯の手入れをする	なし	100.0	72.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	60.0	100.0	0.0	60.0	66.7	—	—
	普通	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	100.0	40.0	33.3	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
5	顔や手をタオルで拭う	なし	100.0	100.0	—	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	75.0	100.0	100.0	33.3	—
	普通	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	66.7	—
	非常にあり	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
6	口唇の乾燥を防ぐ	なし	100.0	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	60.0	33.3	—	0.0
	普通	0.0	—	—	—	—	—	—	—	0.0	—	—	40.0	66.7	—	100.0
	非常にあり	0.0	—	—	—	—	—	—	—	0.0	—	—	0.0	0.0	—	0.0
20-1	清潔：物品の準備	なし	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7	100.0	83.3	—
	普通	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20-2	清潔：物品の後始末	なし	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
	普通	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
31-1	身体を起こす	なし	0.0	0.0	—	0.0	—	50.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0
	普通	100.0	100.0	—	0.0	—	50.0	100.0	16.7	0.0	—	0.0	0.0	50.0	0.0	—
	非常にあり	0.0	0.0	—	100.0	—	0.0	0.0	83.3	100.0	—	100.0	100.0	50.0	100.0	—
31-2	身体を寝かせる	なし	0.0	—	—	100.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0
	普通	100.0	—	—	0.0	—	100.0	100.0	33.3	—	—	25.0	0.0	50.0	0.0	—
	非常にあり	0.0	—	—	0.0	—	0.0	0.0	66.7	—	—	75.0	100.0	50.0	100.0	—
73	タオル、ペーパー等を手元に	なし	—	100.0	—	—	—	100.0	100.0	80.0	—	—	60.0	100.0	100.0	100.0
	普通	—	0.0	—	—	—	—	0.0	0.0	20.0	—	—	40.0	0.0	0.0	0.0
	非常にあり	—	0.0	—	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0
113	話をする・声掛をする	なし	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7	91.7	100.0	100.0	100.0
	普通	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	8.3	0.0	0.0	0.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
125	利用者のニーズ、訴えを知る	なし	100.0	75.0	—	100.0	100.0	100.0	100.0	75.0	100.0	50.0	50.0	100.0	0.0	66.7
	普通	0.0	25.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	100.0	33.3	—
	非常にあり	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
126	日常の会話をを行う	なし	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—	100.0	100.0	50.0	80.0	100.0	100.0	—	—
	普通	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	50.0	20.0	0.0	0.0	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
133	容態を観察する	なし	83.3	90.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	25.0	100.0	0.0	55.6	80.0	87.5	71.4
	普通	16.7	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	100.0	33.3	20.0	12.5	28.6	—
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	—
157	居部屋から他室への移動介助	なし	0.0	20.0	—	100.0	0.0	50.0	—	—	—	0.0	0.0	—	—	—
	普通	100.0	80.0	—	0.0	100.0	50.0	—	—	—	100.0	100.0	—	—	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	—	—	—	—
201	歯磨きをする	なし	25.0	45.5	0.0	0.0	40.0	71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	普通	75.0	54.5	100.0	100.0	60.0	28.6	100.0	80.0	100.0	50.0	37.5	75.0	75.0	60.0	—
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	50.0	62.5	25.0	25.0	40.0	—
202-1	入れ歯をはずす	なし	100.0	0.0	100.0	—	0.0	—	100.0	0.0	50.0	0.0	25.0	—	—	—
	普通	0.0	100.0	0.0	—	100.0	—	0.0	100.0	50.0	0.0	50.0	—	—	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	—	0.0	—	0.0	0.0	0.0	100.0	25.0	—	—	—	—

表6 高齢者タイプ別身体的負担度(%) (つづき)

介護業務内容	身体的負担度	高齢者タイプ													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
202-2 入れ歯をはめる	なし	100.0	0.0	100.0	—	0.0	—	100.0	0.0	—	0.0	50.0	—	—	—
	普通	0.0	100.0	0.0	—	100.0	—	0.0	50.0	—	100.0	0.0	—	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	—	0.0	—	0.0	50.0	—	0.0	50.0	—	—	—
203 口腔の乾燥を防ぐ	なし	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	0.0	50.0
	普通	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0	—	—	—	100.0	50.0
	非常にあり	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0	—	—	—	0.0	0.0
204 要介護者に対する指導	なし	33.3	14.3	100.0	100.0	0.0	66.7	0.0	66.7	50.0	—	100.0	0.0	—	—
	普通	66.7	85.7	0.0	0.0	100.0	33.3	100.0	33.3	50.0	—	0.0	66.7	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	33.3	—	—
205 介護者に対する指導	なし	—	66.7	—	100.0	0.0	83.3	0.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	普通	—	33.3	—	0.0	100.0	16.7	100.0	50.0	0.0	100.0	37.5	100.0	100.0	50.0
	非常にあり	—	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
206 介護マニュアル(指導メモ)の作成	なし	100.0	100.0	100.0	—	—	0.0	—	100.0	—	—	100.0	—	100.0	100.0
	普通	0.0	0.0	0.0	—	—	100.0	—	0.0	—	—	0.0	—	0.0	0.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	—	0.0	—	—	0.0	—	0.0	0.0
207 かかりつけ歯科医への報告	なし	100.0	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	0.0	33.3	—	—	—
	普通	0.0	0.0	—	—	—	—	—	0.0	—	100.0	66.7	—	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	—	—	—	—	—	0.0	—	0.0	0.0	—	—	—
209 情報収集	なし	100.0	50.0	100.0	—	0.0	66.7	—	100.0	100.0	—	60.0	0.0	0.0	50.0
	普通	0.0	50.0	0.0	—	100.0	33.3	—	0.0	0.0	—	40.0	100.0	100.0	50.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0
210 連絡調整	なし	100.0	75.0	—	—	—	—	—	—	—	0.0	33.3	0.0	—	—
	普通	0.0	25.0	—	—	—	—	—	—	—	100.0	66.7	100.0	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—
211 ベッドサイドでの準備	なし	—	0.0	—	—	—	0.0	100.0	50.0	0.0	—	55.6	66.7	71.4	60.0
	普通	—	100.0	—	—	—	100.0	0.0	50.0	100.0	—	33.3	33.3	28.6	40.0
	非常にあり	—	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	11.1	0.0	0.0	0.0
212 ベッドサイドでの後かたづけ	なし	—	0.0	—	—	—	100.0	100.0	66.7	0.0	—	44.4	50.0	66.7	75.0
	普通	—	100.0	—	—	—	0.0	0.0	33.3	100.0	—	55.6	50.0	33.3	25.0
	非常にあり	—	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0
213 アセスメント票などへの記録	なし	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	普通	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
214 記録、評価など	なし	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	普通	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

—: ケアが行われなかった。

表5から7に示す。高齢者タイプ1から14にわたって行われている介護業務および口腔のケアに係る介護業務についてのみ掲載する。

「口腔内を清潔にする」では実施していない高齢者タイプ9を除き、高齢者タイプ7から11(排泄の後始末が一部または全介助、問題行動がみられる)が長くなり、高齢者タイプ6以下、または12以上では短くなる傾向がみられた。しかし、身体的負担度、精神的負担感は高齢者タイプ10以上の自立度の低い場合、「非常にあり」とする場合

がみられた。「うがいをさせる」では高齢者タイプが1から14になるにつれて、すなわち自立度が低くなるほど、時間が長く必要となり、負担も強く感じる割合が増加した。「利用者のニーズ、訴えを知る」では高齢者タイプ3を除き2分から5分を必要とした。身体的負担度は高齢者タイプ1から10では「なし」とする割合が50%以上であるが、高齢者タイプ11で25%が「非常にあり」となった。また精神的負担感も身体的負担度と同様高齢者タイプ11で「非常にあり」となった。「容態

表7 高齢者タイプ別精神的負担感(%)

介護業務内容	精神的負担感	高齢者タイプ													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
2 口腔内を清潔にする	なし	50.0	100.0	—	—	—	75.0	0.0	50.0	—	0.0	22.2	33.3	42.9	33.3
	普通	50.0	0.0	—	—	—	25.0	100.0	50.0	—	0.0	44.4	66.7	28.6	50.0
	非常にあり	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	100.0	33.3	0.0	28.6	16.7
3 うがいさせ	なし	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	72.7	—	66.7	100.0	33.3	12.5	0.0	0.0	0.0
	普通	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	27.3	—	33.3	0.0	33.3	50.0	75.0	100.0	0.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	33.3	37.5	25.0	0.0	100.0
4 入れ歯の手入れをする	なし	100.0	81.8	75.0	100.0	100.0	85.7	100.0	80.0	100.0	0.0	60.0	100.0	—	—
	普通	0.0	18.2	25.0	0.0	0.0	14.3	0.0	20.0	0.0	100.0	40.0	0.0	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
5 顔や手をタオルで拭う	なし	100.0	100.0	—	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	75.0	100.0	100.0	66.7
	普通	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	33.3
	非常にあり	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6 口唇の乾燥を防ぐ	なし	100.0	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	60.0	100.0	—	0.0
	普通	0.0	—	—	—	—	—	—	0.0	—	—	40.0	0.0	—	100.0
	非常にあり	0.0	—	—	—	—	—	—	0.0	—	—	0.0	0.0	—	0.0
20-1 清潔：物品の準備	なし	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	普通	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20-2 清潔：物品の後始末	なし	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	普通	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
31-1 身体を起こす	なし	0.0	0.0	—	0.0	—	50.0	100.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0
	普通	100.0	100.0	—	0.0	—	50.0	0.0	16.7	0.0	—	33.3	33.3	50.0	0.0
	非常にあり	0.0	0.0	—	100.0	—	0.0	0.0	83.3	100.0	—	66.7	66.7	50.0	100.0
31-2 身体を寝かせる	なし	0.0	—	—	100.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0
	普通	100.0	—	—	0.0	—	100.0	100.0	33.3	—	—	50.0	50.0	50.0	0.0
	非常にあり	0.0	—	—	0.0	—	0.0	0.0	66.7	—	—	50.0	50.0	50.0	100.0
73 タオル、ペーパー等を手元に	なし	—	100.0	—	—	—	100.0	100.0	100.0	—	—	60.0	100.0	100.0	100.0
	普通	—	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	40.0	0.0	0.0	0.0
	非常にあり	—	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0
113 話をする・声掛をする	なし	100.0	94.1	60.0	100.0	100.0	92.3	100.0	100.0	100.0	66.7	75.0	100.0	66.7	85.7
	普通	0.0	5.9	40.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	33.3	25.0	0.0	33.3	14.3
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
125 利用者のニーズ、訴えを知る	なし	100.0	50.0	—	100.0	100.0	66.7	0.0	75.0	100.0	50.0	0.0	66.7	0.0	66.7
	普通	0.0	50.0	—	0.0	0.0	33.3	100.0	25.0	0.0	50.0	75.0	33.3	100.0	33.3
	非常にあり	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
126 日常の会話を	なし	100.0	75.0	0.0	0.0	100.0	75.0	—	100.0	100.0	50.0	60.0	100.0	100.0	—
	普通	0.0	25.0	100.0	100.0	0.0	25.0	—	0.0	0.0	50.0	20.0	0.0	0.0	—
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	—
133 容態を観察する	なし	83.3	90.9	40.0	100.0	100.0	91.7	0.0	100.0	66.7	0.0	22.2	80.0	87.5	57.1
	普通	16.7	9.1	40.0	0.0	0.0	8.3	100.0	0.0	33.3	100.0	66.7	20.0	12.5	28.6
	非常にあり	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	14.3
157 居部屋から他室への移動	なし	33.3	40.0	—	100.0	100.0	100.0	—	—	—	100.0	100.0	—	—	—
	普通	66.7	60.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	—	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	—	—	—
201 歯磨きをする	なし	0.0	27.3	0.0	100.0	40.0	28.6	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	普通	75.0	72.7	50.0	0.0	60.0	57.1	100.0	60.0	100.0	50.0	37.5	100.0	50.0	60.0
	非常にあり	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	14.3	0.0	20.0	0.0	50.0	62.5	0.0	50.0	40.0
202-1 入れ歯をはずす	なし	100.0	0.0	100.0	—	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	—	—	—
	普通	0.0	100.0	0.0	—	100.0	—	100.0	50.0	100.0	0.0	25.0	—	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	—	0.0	—	0.0	50.0	0.0	100.0	25.0	—	—	—

表7 高齢者タイプ別精神的負担感 (%) (つづき)

介護業務内容	精神的負担感	高齢者タイプ													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
202-2 入れ歯をはめる	なし	100.0	0.0	100.0	—	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0	0.0	—	—	—
	普通	0.0	100.0	0.0	—	100.0	—	100.0	50.0	—	100.0	50.0	—	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	—	0.0	—	0.0	50.0	—	0.0	50.0	—	—	—
203 口腔の乾燥を防ぐ	なし	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	100.0	100.0
	普通	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0	—	—	—	0.0	0.0
	非常にあり	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0	—	—	—	0.0	0.0
204 要介護者に対する指導	なし	33.3	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	—	0.0	0.0	—	—
	普通	66.7	71.4	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7	50.0	—	100.0	100.0	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	—	0.0	0.0	—	—
205 介護者に対する指導	なし	—	66.7	—	100.0	0.0	50.0	0.0	25.0	100.0	50.0	12.5	0.0	50.0	50.0
	普通	—	33.3	—	0.0	100.0	50.0	100.0	75.0	0.0	50.0	75.0	100.0	50.0	50.0
	非常にあり	—	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
206 介護マニュアル(指導メモ)の作成	なし	50.0	50.0	100.0	—	—	0.0	—	100.0	—	—	66.7	—	100.0	100.0
	普通	50.0	50.0	0.0	—	—	100.0	—	0.0	—	—	33.3	—	0.0	0.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	—	0.0	—	—	0.0	—	0.0	0.0
207 かかりつけ歯科医への報告	なし	0.0	0.0	—	—	—	—	—	0.0	—	0.0	0.0	—	—	—
	普通	100.0	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	100.0	100.0	—	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	—	—	—	—	—	0.0	—	0.0	0.0	—	—	—
209 情報収集	なし	100.0	50.0	0.0	—	100.0	66.7	—	0.0	100.0	—	40.0	100.0	0.0	0.0
	普通	0.0	50.0	100.0	—	0.0	33.3	—	100.0	0.0	—	40.0	0.0	100.0	100.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0	0.0	—	20.0	0.0	0.0	0.0
210 連絡調整	なし	50.0	25.0	—	—	—	—	—	—	—	0.0	33.3	0.0	—	—
	普通	50.0	75.0	—	—	—	—	—	—	—	100.0	66.7	100.0	—	—
	非常にあり	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—
211 ベッドサイドでの準備	なし	—	100.0	—	—	—	100.0	100.0	100.0	0.0	—	77.8	100.0	85.7	100.0
	普通	—	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	100.0	—	11.1	0.0	14.3	0.0
	非常にあり	—	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	11.1	0.0	0.0	0.0
212 ベッドサイドでの後かたづけ	なし	—	100.0	—	—	—	100.0	100.0	100.0	100.0	—	77.8	100.0	100.0	100.0
	普通	—	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	11.1	0.0	0.0	0.0
	非常にあり	—	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	11.1	0.0	0.0	0.0
213 アセスメント票などへの記録	なし	85.7	100.0	100.0	100.0	100.0	92.3	100.0	100.0	100.0	100.0	91.7	80.0	100.0	100.0
	普通	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	20.0	0.0	0.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
214 記録, 評価など	なし	66.7	83.3	100.0	100.0	100.0	85.7	100.0	100.0	100.0	100.0	88.9	100.0	100.0	100.0
	普通	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
	非常にあり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

—: ケアが行われなかった。

を観察する」では1分から約3分の時間を必要とした。精神的負担感が高齢者タイプ3から7および9では「なし」であった。精神的負担感が高齢者タイプ4, 5, 8で「なし」であり、身体的負担度と比べ「普通」, 「非常にあり」とする場合が多くみられた。「入れ歯の手入れをする」では実施しなかった高齢者タイプ13, 14を除き、全高齢者タイプで2分から3分の所要時間となったものの、身体的負担度、精神的負担感を「非常にあり」と感じる場合はみられなかった。「歯磨きをする」

は全高齢者タイプにおいて3分前後の所要時間となった。身体的負担度は自立度が低くなると、すなわち高齢者タイプが8より大きくなる(移動に介助が必要)と「非常にあり」の割合が高くなった。精神的負担感が高齢者タイプが9以上(排泄が全介助)になると「なし」となる場合はみられなかったが、全高齢者タイプで「普通」とする割合が高かった。「入れ歯をはずす」, 「入れ歯をはめる」は所要時間は高齢者タイプによる差はみられなかったが、身体的負担度、精神的負担感にお

いてタイプ8（移動に介助が必要）と10, 11（問題行動あり）で「非常にあり」がみられた。「要介護者に対する指導」, 「介護者に対する指導」は最も時間を必要とする業務であった。全高齢者タイプにおいて3分以上を必要とし8分以上を要する場合もみられた。また自立度が高い場合は「要介護者に対する指導」が, 低い場合は「介護者に対する指導」が行われる傾向がみられた。「アセスメント票などへの記録」は1分から3分の時間を要しているが, 「記録, 評価など」では5分を必要とした。「アセスメント票などへの記録」, 「記録, 評価など」共に身体的負担度は「なし」であり精神的負担感もほとんどが「なし」とした。

IV 考 察

今回の調査において高齢者の介護必要度を全国社会福祉協議会の「特別養護老人ホームのサービスの質の向上に関する調査研究報告書」の自立度による高齢者タイプにより分類を行った。これは, 高齢者の状態により特別養護老人ホームにおけるケア内容, 量を示すための分類であり, これまでに14の高齢者タイプとケアサービスの提供内容と, 量, 身体的負担度, 精神的負担感が明らかにされている。今回の調査が特別養護老人ホームで行われることを考慮し本分類を用いた。

全国社会福祉協議会の介護業務分類コードには, 口腔のケアとして, コード2の「口腔を清潔にする」, 3の「うがいをさせる」, 4の「入れ歯の手入れをする」の3つの項目があるが, 実際に口腔のケアが行われている現場ではさらに細分化された業務単位の集合体として口腔のケアが行われていると考えられる。そこで口腔のケアの実態を明確にするために新たに21種類の業務単位を追加し調査を行った。例えば2の「口腔内を清潔にする」の中より歯磨きによる口腔のケアを独立させ, 舌や粘膜の清掃を「口腔内を清潔にする」とした。また, 準備や記録等の時間, 負担を知るために口腔のケアに付随する項目として「記録・評価など」, 「ベッドサイドでの準備」等を追加した。その結果, 今回の調査では59の業務単位の組み合わせで口腔のケアが行われた。今後, 口腔のケアまでを含んだ介護を考える場合, 今回のように業務単位の追加などの見直しが必要と思われる。

業務単位別に所要時間, 肉体的負担度, 精神的負担感について行われた研究はわずかに数例の報告^{6,7)}がみられる。この筒井らの報告も全国社会福祉協議会の報告の一連の研究である。また, 口腔のケアに関するものはみられない。

今回の調査では口腔のケアに関する業務としては口腔清掃の基本となる, 「歯磨きをする」, 「うがいをさせる」, 「入れ歯の手入れ」が最も多く, 基本的なケアの必要性がうかがわれる。また今回新たに追加した介護業務分類に, 「介護マニュアルの作成」, 「情報収集」, 「記録, 評価など」の項目を追加し, これら介護業務に付随する業務の調査を行った。その結果, 「記録, 評価など」や介護者や要介護者に対する指導が回数, 時間共に上位に認められた。なかでも「記録, 評価など」は身体的負担度や精神的負担感でほとんどが「なし」としているものの, 1回あたりの所要時間は4分以上必要としている。今後のケアの質の向上のためにも, 行ったケアの記録および評価は必要であり, 介護業務に付随する業務の評価が必要と考えている。

今回介護業務を行った歯科衛生士は特別養護老人ホームにおける介護業務に携わって7年目と2年目であり, 診療にのみ従事している歯科衛生士に比べ介護業務の経験が多く, 身体的負担度や精神的負担感を低く感じる傾向があると考えている。

高齢者タイプ別に示す場合, 高齢者タイプ4と7は人数が2人と少なく, 極端な結果となる場合があるので注意を要する。また, そのような場合は高齢者タイプ4と7の値のみでなく前後の高齢者タイプの値を考慮し, 考察する必要があると考える。

高齢者タイプ別に1人当たりの業務単位数をみると, 高齢者タイプ5から8にかけ増加がみられ, また高齢者タイプ9から12にかけ増加がみられた。表1より高齢者タイプ5から8は, 排泄および移動における自立度の低下を示している。また高齢者タイプ9から12では食事の介助, 問題行動の有無の悪化が判定要因となっており, これらが業務単位数の増加と関係していると考えられる。

高齢者タイプ別介護実施割合においても, 「口腔内を清潔にする」, 「うがいをさせる」, 「入れ歯

の手入れをする」、「歯磨きをする」において高齢者タイプ7前後より増加をみせ、介護量（マンパワー）の確保が必要と考えられる。

介護業務別の高齢者タイプごとの平均所要時間、身体的負担度、精神的負担感を「非常にあり」とする割合は「うがいをさせる」において高齢者タイプが1から14になるにつれて増加する傾向を示した。これは、うがいという行為が要介護者の努力による部分が大きいためと考えられる。また、うがいは口腔内を清潔に保つために大変重要であり、有効な手段であるため、今後うがいのできる程度と口腔内の清潔状況との関連の検討も必要と考えられる。

稿を終えるにあたり、調査にご協力いただいた特別養護老人ホーム東郷寮、特別養護老人ホーム五条の里の関係各位および入所者の皆様に厚くお礼を申し上げます。また調査にご協力いただいた石田恵子歯科衛生士、舟橋美千代歯科衛生士、佐々木美代子歯科衛生士、奥村恵子歯科衛生士、山口みどり歯科衛生士に深謝いたします。

(受付 1998. 9. 3)
(採用 1999.11. 1)

文 献

1) 佐々木英志, 山口 智, 中川琢磨, 他. 高齢者の

誤嚥性肺炎とその対策. *J. Clin. Rehabil.* 1995; 4: 762-765.

2) 森田一三, 中垣晴男, 村上多恵子, 他. 80歳で20歯以上保持する者の栄養食事調査. *口腔衛生会誌* 1996; 46: 241-247.

3) 老人保健施設並びに特別養護老人ホームにおける口腔ケアの支援体制に関する調査 検討委員会. 老人保健施設並びに特別養護老人ホームにおける口腔ケアの支援体制に関する調査報告書. (財)医療経済研究機構: 1996.

4) 在宅寝たきり老人の口腔ケアの実態及び支援体制に関する調査 検討委員会. 平成8年度 在宅寝たきり老人の口腔ケアの実態及び支援体制に関する調査報告書. (財)医療経済研究機構: 1997.

5) 特別養護老人ホームのサービスの質の向上に関する調査研究委員会. 特別養護老人ホームのサービスの質の向上に関する調査研究報告書. 全国社会福祉協議会. 東京: 1994.

6) 簡井孝子. 介護業務における精神的負担感および身体的負担度に関する研究 —特別養護老人ホームにおける介護内容別業務量調査に基づく実証研究—. *病院管理* 1996; 33: 39-48.

7) 簡井孝子, 小山秀夫. 介護力強化病院, 老人保健施設, 特別養護老人ホームにおける施設版「高齢者タイプ」の有効性の検討 —高齢者タイプ分類手法による入院・入所者タイプ (C. A. T.: Classification of Aged by Measured Total Care) の精神的負担感, 身体的負担度の関係—. *病院管理* 1997; 34: 51-60.

WORK LOAD ANALYSIS FOR ORAL CARE IN SPECIAL NURSING HOMES

Sinpei TOHMATSU*, Hisakazu OHARA*, Kimio AOYAGI*,
Toyoko IKEYAMA^{2*}, Ichizo MORITA^{3*}, Haruo NAKAGAKI^{3*}

Key words: Oral care, The special nursing home, Dental hygienist, Work load study

The work load analysis for oral care in special nursing homes.

Dental hygienists undertook oral care of 100 person who were confined to special nursing homes in Aichi prefecture, Japan. The time required, the physical load, the psychological burden were analysed. The results were summarized as follows;

1) Oral care by dental hygienist was incorporated as one of the 59 care tasks given in special nursing.

2) The working time for required oral care was 25.7 minutes per resident on an average.

3) In general, speaking to the elderly, recording on an assessment card, and observing conditions were undertaken most frequently. In oral care, tooth cleaning, gargling, cleaning of dentures, wiping of the mouth and advising those caring for the elderly, was performed most frequently.

4) In general, time taken for advising those caring for the elderly, report to the home dentistry, advising the elderly, recording, and evaluation was most common. In oral care by a dental hygienist, tooth cleaning, cleaning of the dentures, cleaning the mouth, gargling, prevention of dryness of the mouth were performed most frequently.

5) In physical activity, raising the person, moving him from the wheelchair to the bed and helping him to lie down were most frequent. In oral care by a dental hygienist, wiping the mouth, inserting dentures, tooth cleaning, cleaning the mouth and removing dentures were most common.

6) The psychological burden when lifting the person, moving him from the bed to the wheelchair and helping him to lie down was the greatest. In burden involving oral care by a dental hygienist, tooth cleaning, removing dentures, inserting dentures and cleaning the mouth were the greatest.

* Aichi Dental Association. (President Kazuto MIYASITA)

^{2*} Aichi Dental Hygienist Association

^{3*} Department of Preventive Dentistry and Dental Public Health, School of Dentistry, Aichi-Gakuin University.